

機器利用技術講習会のご案内

【球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡】

～ 「ナノ」より小さな原子のオーダーで観察や分析してみませんか? ～

地方独立法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて、中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用頂くため、下記の要領で講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

- ◆日 時：平成24年11月13日(火) ① 9:45～ ② 13:15～
 平成24年11月14日(水) ③ 9:45～ ④ 13:15～
 平成24年11月21日(水) ⑤ 9:45～ ⑥ 13:15～
 平成22年11月27日(火) ⑦ 9:45～ ⑧ 13:15～
 平成22年11月28日(水) ⑨ 9:45～ ⑩ 13:15～
 各コース(①～⑩)の講習時間は約2時間です。

- ◆場 所：(地独) 大阪府立産業技術総合研究所(和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518)
 当日は、講習開始時刻前に当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前まで、お集まりください。担当者が講習会場にご案内します。

- ◆定 員：各コース(①～⑩)とも1社のみ。参加人数は1社3名まで。

※ 受講票は発行いたしません。定員を超えたときは、お断りする方のみ、ご連絡いたします。

※ 同一企業(事業所)の2回以上の受講はお断りします。

※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

- ◆受 講 料：無料

- ◆申込み先：(地独) 大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課

※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) までお願いします。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信にて受付をお知らせします。

なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をご案内する「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

- ◆対象機器：球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡

球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡は、球面収差補正装置を搭載した走査透過電子顕微鏡と、エネルギー分散型特性X線分析装置(EDS)ならび電子線エネルギー損失分光装置(EELS)から構成され、材料内部の微細構造や界面状態などを原子・ナノオーダーの高分解能で観察・分析ができます。特に分析においては、ナノ領域での軽元素(Li, C, N, O等)を含む様々な元素分布像を簡便かつ短時間で行なえます。又、加速電圧は200kVに加え、120, 80 kVでの使用もでき、電子線ダメージを受けやすい試料(ナノカーボン等)の観察も可能です。対象物は様々で、ナノ粒子、ナノカーボン、燃料電池触媒、機能性薄膜、そしてリチウムイオン電池をはじめとした新エネルギー関連材料などに対し、他の装置では得られない「ナノ領域」についての有益な情報が取得でき、材料・デバイスの高機能化や高度な製品評価技術の確立等に大いに役立ちます。



機種名：日立HD-2700(球面収差補正機能付)
 EDS：EDAX Genesis XM2
 EELS：日立 EV3000

本講習会は、初めて透過電子顕微鏡を扱う方を対象に、機器の概要(原理、仕様、機能など)説明ならび解析事例の紹介を行なった後、実際に本機器を用い標準試料等の観察や分析の実演を行います。

*本装置は昨年度、大阪府新エネ事業の一環として関西公設試で初めて導入した機器です。

- ◆講習担当：(地独) 大阪府立産業技術総合研究所 (TEL: 0725-51-2518)

化学環境科 長谷川 泰則、出張 一博

